

防災士・ひろせ源悟の【防災ひとロメモ】 2022.4

全国的に豪雨災害や地震が頻発する中、これらの災害に備えることは、官民を問わず急務となっております。

災害時に大事なことの一つは「正確な情報に基づく適切な防災行動」だと思います。

このうち、正確な情報の発信は、豊中市役所の重要な責務であり、防災スピーカーや広報車での呼びかけや、豊中市ホームページ、エリアメールなど、多様なツールが存在します。

ただ、例えば大阪北部地震では、地震発生後の一定の時間、電話もメールが繋がらない状態が続きました。

一方、同じ時間帯に、LINE は繋がっており、私も LINE を利用して、様々な情報収集や連絡調整を行いました。

この経験から、災害時に豊中市が発信する避難関連情報などは、「豊中市公式 LINE」による情報提供に期待しています。

その「豊中市公式 LINE」は、平時から市民の皆様には有用な情報を発信しており、この2年間は、新型コロナウイルスに関する重要な情報も提供しています。

そして、豊中市公式 LINE では、「災害モード」が準備されており、本年2月に切り替え訓練が実施されました。

下の画像は、スマホのスクリーンショットですが、左側が「通常モード」、右側が「災害モード」です。

「災害モード」では、避難所開設や水道、電気、ガスなどのライフライン情報など、災害発生時に必要な情報がリアルタイムで表示されます。

